

## 指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉会館
指定管理者	公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団
評価対象年度	令和3年度
施設所管課	文化振興課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保、法令 等の遵守	A	法令等に基づく点検や事故防止等の安全対策が適切に実施されていた。
	平等利用の確保	A	利用許可基準に基づく平等利用の確保が図られていた。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	徹底した感染予防対策を行った上で事業が実施された。
	利用状況	A	施設利用者数 283,459人(目標達成率 45.0%) 施設利用率 64.5%(目標達成率 86.0%) 利用料金収入 1億3,612万円(目標達成率 67.9%)
施設の適切な 管理	適切な管理の履行	A	建物・設備の管理、警備など、協定書に沿った適切な管理が行われていた。
	財産の適切な管理	A	施設や備品の状況を的確に把握し維持管理が行われていた。
	県内中小企業者、 環境、障害者雇用等 への配慮	B	障害者の法定雇用率を満たしていないことについては、ハローワークや県雇用労働課に相談しながら、達成に向けて検討を続けている。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	地域情報サイトに新たに利用案内や施設利用情報を掲載し、分かりやすく充実した広報、PRを実施した。
	利用者の満足度	A	公演満足度 97.5% アンケートによる利用者満足度 99.5%
総合評価		A	文化振興事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響があったが、徹底した感染予防対策を行った上で、事業を実施した。 また、施設の管理運営については、施設の適正かつ適切な管理を行った。

特記事項	特に評価すべき点	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う貸館のキャンセルなどの対応を適切に行い大きなトラブルは無かった。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	彩の国さいたま芸術劇場の休館に当たっては、施設利用者に対する丁寧な対応を心がけること。また、事務所の引越がスムーズに行えるよう、2館や業者間で緊密に連携を図るとともに、県にも適宜、状況を報告すること。